

2024 年度第 1 回薬事委員会記録

日 時：2024 年 6 月 6 日(木) 16 時 00 分

場 所：医学部 1 階 小会議室

出席者：鈴木、白上、金森、吉倉、浅野、加藤(貴)、田島、江頭、柴田、渡邊、安藤、高橋、吉田、馬場、酒々井、加藤(尚)、加藤(弘)、安田、小森、丹羽

代理出席者：高橋〔3 内科〕、桑山〔産婦人科〕

委任状提出：加藤(博)、田辺、二村、山口、飯原

欠席者：小川、澤田、市來、加藤(大)、大井、堀、中島、長瀬、三輪、中村、清水、堀川、久野、松本、塚田、中野

記録の承認

2024 年 3 月 7 日開催の薬事委員会の記録が承認された。

議 題

1. 医薬品の採用品目数について

現在の採用品目数と本会終了後の採用品目数について確認した。

2. 医薬品の採用について

1 品目 (ミチーガ皮下注用 60mg シリンジ) の採用を承認した。

3. 医薬品の継続試用について

1 品目 (パルモディア XR 錠 0.2mg) の継続試用を承認した。

4. 新規申請医薬品の採用について

3 品目 (ユリス錠 1mg、フィコンパ点滴静注用 2mg、マグネスコープ静注 38% シリンジ 10mL) の新規試用について、申請診療科および薬剤部より説明され、承認可否の投票を実施した結果に基づき、全て承認した。

1 品目 (イオメロン 300 注シリンジ 100mL) の院内再採用について、申請診療科および薬剤部より説明され、承認可否の投票を実施した結果に基づき、承認した。

5 品目 (レンビマカプセル 4mg・同 10mg、ロナセンテープ 20mg、ピリヴィジェン 10% 静注 5g/50mL・同 20g/200mL) の緊急購入医薬品からの採用について申請診療科および薬剤部より説明され、承認可否の投票を実施した結果に基づき、全て承認した。

5. 医薬品の採用中止について

10 品目 (イオパミロン注 300 シリンジ 100mL、イオパミロン注 370 シリンジ 100mL、ウロマチック S 泌尿器科用灌流液 3%、グラクティブ錠 25mg、プロプラノロール塩酸塩徐放カプセル 60mg「サワイ」、ペントシリン注射用 1g、メトジェクト皮下注 7.5mg シリンジ 0.15mL、ユーエフティ配合カプセル T100、ラジカット点滴静注バッグ 30mg、リスモダン R 錠 150mg) の採用中止を承認した。

6. 薬事委員会 WG での決定事項

① 院外医薬品の採用について

8 品目 (エンタイビオ皮下注 108mg ペン、サムスカ OD 錠 30mg、フォゼベル錠 5mg・同 10mg、マンジャロ皮下注 12.5mg アテオス・同 15mg アテオス、クリースビータ皮下注 10mg、アレジオン眼瞼クリーム 0.5%) の院外新規採用を報告した。

1 品目 (エムラクリーム) の院外医薬品の採用追加を報告した。

2 品目 (タフィンラーカプセル 50mg、メキニスト錠 0.5mg) の院外医薬品の再採用を報告した。

② 院外剤医薬品の剤形変更について

1 品目 (カナグル錠 100mg) について院外医薬品の剤形変更を報告した。

③ 院外医薬品の採用中止について

3 品目（アズレン点眼液 0.02% 「わかもと」、ラシックス錠 20mg、リキスミア皮下注 300 μg）の院外採用中止を報告した。

④ 院内医薬品の緊急購入登録について

18 品目（ヴァンプリタ錠 17.7mg・同 26.5mg、エルレフィオ皮下注 44mg・同 76mg、キュービトル 20%皮下注 2g/10mL・同 4g/20mL・同 8g/40mL、メグルダーゼ静注用 1000、エナジア吸入用カプセル高用量、タリオン錠 10mg、モンテルカスト錠 10mg 「トーワ」、レクビオ皮下注 300mg シリンジ、ヒフデュラ配合皮下注、ヤーズ配合錠、ゼオマイン筋注用 100 単位、フィコンパ点滴静注用 2mg、ボンベンディ静注用 1300、スキリージ皮下注 150mg ペン 1mL）の緊急購入の登録を報告した。

⑤ 院外医薬品の臨時採用について

3 品目（ノアルテン錠(5mg)、ラパリムス顆粒 0.2%、ランプレンカプセル 50mg）の院外臨時採用を報告した。また、臨時採用された 3 品目は院内においても緊急購入の登録品目としたことを報告した。

7. 院外後発品の採用追加について

2 品目（ゾニサミド OD 錠 50mgTRE 「SMPP」、ベプリジル塩酸塩錠 100mg 「TE」）の院外後発品の採用追加を報告した。

8. 医薬品の販売中止について

12 品目（セルシンシロップ 0.1%、イトリゾール内用液 1%、タペンタ錠 25mg・同 100mg、デトルシトールカプセル 2mg、ネリゾナソリューション 0.1%、ハイアラージン外用液 2%、ミリステープ 5mg、モニラック原末、レパーサ皮下注 420mg オートミニドージャー、ユニフィル LA 錠 100mg、ユニフィル LA 錠 200mg）の販売中止を報告した。

9. 医薬品の販売中止に伴う製剤変更について

4 品目（オザグレル Na 点滴静注 80mg バッグ「テルモ」、ドセタキセル点滴静注 20mg/1mL 「ヤクルト」・同 80mg/4mL、プラバスタチン Na 塩錠 10mg 「ニプロ」）の販売中止に伴う製剤変更を報告した。

10. 後発医薬品への切り替えについて

医薬品購入額削減と診療報酬額増加を目的として、院内採用薬 2 品目（ハーセプチン注射用 60・同 150）の後発品への切り替えを報告した。

11. 院内特殊製剤の調製状況及び使用状況について

2023 年度の院内特殊製剤の調製状況及び使用状況について報告した。

12. 当院における医薬品副作用報告事例について

2024 年 2 月から 2024 年 4 月までに医薬品医療機器総合機構へ報告した副作用症例について報告した。

13. 薬剤師による処方代行オーダープロトコル（PBPM）運用について

医師の負担軽減、業務効率化および薬物療法の安全確保の観点より「薬剤師診察前面談時におけるがん悪液質に対するアナモレリンの仮処方オーダー」の新規運用について提案し、承認された。

14. PBPM の構成変更について

PBPM の表示の構成変更について報告した。

15. 医薬品の安全使用のための業務手順書の改訂について

麻薬処方せんの運用方法の変更および PBPM の構成変更に伴い、業務手順書の改訂を行うことを報告した。

次回薬事委員会の開催日時は、2024 年 9 月 5 日(木)とした。